

平成30年2月27日



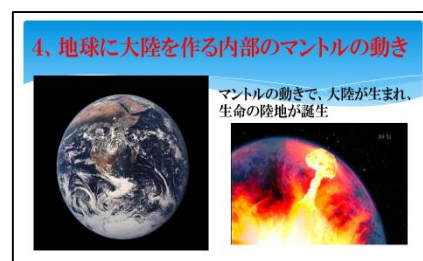
日立理科クラブ

No. 116

日立理科クラブ通信

授業支援・日立一高附属中学校

1年理科「地球46億年の歴史」



2月23日(金)、日立一高附属中で実施した日立理科クラブによる授業支援「地球46億年の歴史」の学習を紹介します。この学習は単元「大地の変動」の発展的な内容で、日立理科クラブオリジナルのDVDを日立市視聴覚センターで編集取りまとめた地球46億年の壮大な歴史ロマンです。茨城大学名誉教授・田切美智雄先生のナレーションによる「カンブリア紀の不思議な生き物」の映像も組み込まれており、生徒たちの関心を引く内容になっています。学校の会議室に一年生全員が集まり、銀河系、地球の始まり、生命の誕生、人類の進化など様々な内容が、ビデオプロジェクター2台を駆使して2時間実施しました。生徒たちの中から、地学分野の科学者が誕生することを期待したいですね。また、田切先生から、日本最古の日立古生層の岩石「角閃岩と変成花崗岩」



が岩石証明書と一緒に寄贈されました。岩石に興味のある生徒にとってはとても貴重な岩石だと思います。

映像のエンディングで「地球環境に配慮した科学技術の進歩を進めるのも私たちの責任…40億年の生命のリレーを無駄にしないためにも……」という文章を、これからの若い皆さんが、未来の地球のためにしっかり守ってほしいものです。この他、減圧沸騰の演示



実験やNHK放送の日本列島誕生の抜粋を放映しました。附属中の生徒の感想として、「地球の壮大な歴史の中で、恐竜が1億5千万年もの間、生存できたことに驚いています。今、生きている私たちは、未来の地球環境に責任をもっていかなければならないことを感じました。」と、授業の内容が深く刻み込まれたようです。日立一高附属中の生徒の皆さんのこれからの活躍を、大いに期待しています。

この岩石は、カンブリア紀の時代・約五億年前のものであることを証明する。
平成30年2月23日
茨城大学名誉教授 理学博士 田切美智雄



文責 日立理科クラブ 特別会員 岩波 英一
日立理科クラブ事務所 TEL/FAX 0294-24-3104

カンブリア紀の赤沢層中に貫入した花こう岩が、変成作用を受けてきた岩石である。(変成花崗岩)

カンブリア紀の赤沢層中に火山岩として噴出堆積した岩石が、白亜紀の変成作用によって角せん岩という変成岩に変化した。(角閃岩)